

(10) 対象基準地の前年の検査	①-1対象基準地の検討 ■継続 □新規				③ 価格形成要因の状況	[一般的要因]	物価上昇等の懸念があるが、緩やかな景気回復が続いており、市内の不動産市場も利便性の良い地域を中心に概ね底堅く推移している。
	前年標準価格 252,000 円／㎡					[地域要因]	最寄り駅から徒歩圏の商業地域であり、当該地域に特段の変動要因はないが、地価は上昇傾向で推移していると思われる。
	①-2基準地が共通地点（代表標準地等と同一地点）である場合の検討					[個別的要因]	個別的要因に特段の変化はない。
	□代表標準地 □標準地						
	標準地番号 -						
	公示価格 円／㎡						
②変動率		年間	+6.0 %	半年間	%		